

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】令和 1 年 5 月 23 日 (2019.5.23)

【公表番号】特表 2018-514824 (P2018-514824A)

【公表日】平成 30 年 6 月 7 日 (2018.6.7)

【年通号数】公開・登録公報 2018-021

【出願番号】特願 2017-538209 (P2017-538209)

【国際特許分類】

G 0 6 F 13/00 (2006.01)

G 0 6 F 13/14 (2006.01)

【 F I 】

G 0 6 F 13/00 5 3 0 B

G 0 6 F 13/14 3 1 0 F

G 0 6 F 13/00 5 0 0 A

【手続補正書】

【提出日】平成 31 年 4 月 9 日 (2019.4.9)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ユニット ID を有する複数の処理ユニット ( 1 2 2 0 ) と通信可能な外部装置処理ユニット ( 1 1 0 ) を備えたワークシステムであって、

前記外部装置処理ユニット ( 1 1 0 ) が、

外部装置処理プロセッサ ( 1 1 1 ) と、

前記複数の処理ユニット ( 1 2 2 0 ) と無線で通信するために、前記外部装置処理プロセッサ ( 1 1 1 ) に接続された外部装置通信回路 ( 1 0 2 ) と、

少なくとも 1 つの外部装置 ( 1 3 1 ) と、

前記外部装置処理プロセッサ ( 1 1 1 ) と前記少なくとも 1 つの外部装置 ( 1 3 1 ) との間に接続された外部装置インタフェース回路 ( 1 0 4 ) とを備え、

前記外部装置処理プロセッサ ( 1 1 1 ) が前記複数の処理ユニット ( 1 2 2 0 ) の 1 つから、前記外部装置通信回路 ( 1 0 2 ) を介して、前記少なくとも 1 つの外部装置 ( 1 3 1 ) を利用するためのサービス要求をユニット ID と共に受け取り、

前記外部装置処理プロセッサ ( 1 1 1 ) が、前記複数の処理ユニット ( 1 2 2 0 ) の 1 つに対するユニット ID を特定し、前記特定されたユニット ID による前記複数の処理ユニット ( 1 2 2 0 ) の 1 つへの排他的アクセスを許可し、前記少なくとも 1 つの外部装置 ( 1 3 1 ) を使用するためのサービス応答を、特定されたユニット ID に基づいて前記複数の処理ユニット ( 1 2 2 0 ) の 1 つへ送信し、

前記外部装置処理プロセッサ ( 1 1 1 ) が、前記複数の処理ユニット ( 1 2 2 0 ) の 1 つによってリリースされた後に、前記外部装置処理プロセッサ ( 1 1 1 ) が、前記複数の処理ユニットの他の 1 つに、他のユニット ID による排他的アクセスを許可し、前記複数の処理ユニット ( 1 2 2 0 ) の前記他の 1 つに他のサービス応答を提供することができる

、  
ワークシステム。

【請求項 2】

前記複数の処理ユニット ( 1 2 2 0 ) が、

処理プロセッサ（１２１）と、

前記外部装置処理プロセッサ（１１１）の外部装置通信回路（１０２）と無線通信を行うために前記処理プロセッサに接続された通信回路（１２２）とを備える、

請求項１に記載のワークシステム。

【請求項３】

前記外部装置処理ユニット（１１０）が外部装置ＩＤを有し、前記外部装置処理ユニット（１１０）が、前記サービス応答を前記外部装置ＩＤと共に前記複数の処理ユニット（１２２０）の前記１つに送信する、

請求項１に記載のワークシステム。

【請求項４】

前記サービス要求を送信する際に、前記複数の処理ユニット（１２２０）の前記１つが先頭信号と終端信号とを送信すると共に、ユニットＩＤとリクエストコンテンツとを前記先頭信号と終端信号との間に含める、

請求項３に記載のワークシステム。

【請求項５】

前記サービス要求を送信する際に、前記複数の処理ユニット（１２２０）の前記１つが、外部機器ＩＤを前記先頭信号と終端信号との間に含める、

請求項４に記載のワークシステム。

【請求項６】

前記複数の処理ユニット（１２２０）の前記１つが、前記外部装置処理ユニット（１１０）と通信接続を維持するために、前記外部装置処理ユニット（１１０）へ定期的に要求を送信し、

前記外部装置処理ユニット（１１０）は、前記複数の処理ユニット（１２２０）の前記１つとの通信接続を維持するために、前記複数の処理ユニット（１２２０）の前記１つから送られる前記要求を定期的にチェックする、

請求項３に記載のワークシステム。

【請求項７】

前記サービス応答を送信する際に、前記外部装置処理ユニット（１１０）が、先頭信号と終端信号を送信すると共に、前記外部機器ＩＤとサービスコンテンツとを前記先頭信号と終端信号との間に含める、

請求項４に記載のワークシステム。

【請求項８】

前記サービス応答を送信する際に、前記外部装置処理ユニット（１１０）が、前記複数の処理ユニット（１２２０）の前記１つの前記ユニットＩＤを、前記先頭信号と終端信号との間に含める、

請求項７に記載のワークシステム。

【請求項９】

前記少なくとも１つの外部装置（１３１）は、複数の外部装置（１３１）を含み、

前記外部装置処理ユニット（１１０）は、前記複数の処理ユニット（１２２０）の前記１つに対して、特定のアプリケーションタスクを実行するために、前記複数の外部装置（１３１）をグループ化することが可能である、

請求項１に記載のワークシステム。

【請求項１０】

前記複数の処理ユニット（１２２０）が複数の携帯電話である、

請求項１から９のいずれか一項に記載のワークシステム。

【請求項１１】

ワークシステムの動作方法であって、

前記ワークシステムは、外部装置処理ユニット（１１０）を含み、

前記外部装置処理ユニット（１１０）は、外部装置処理プロセッサ（１１１）を含み、

前記外部装置処理ユニット（１１０）は、少なくとも１つの外部装置（１３１）に接続

され、それぞれがユニットIDを有する複数の処理ユニット（1220）と無線通信が可能であり、

前記動作方法は、

前記外部装置処理プロセッサ（111）が、前記複数の処理ユニット（1220）の1つから、前記少なくとも1つの外部装置（131）を利用するために、そのユニットIDと共にサービス要求を受信し、

前記外部装置処理プロセッサ（111）が、前記複数の処理ユニット（1220）の1つに対するユニットIDを特定し、特定されたユニットIDにより前記複数の処理ユニット（1220）の1つに対する排他的アクセスを許可し、前記特定されたユニットIDに基づいて、前記複数の処理ユニット（1220）の1つへ、前記少なくとも1つの外部装置（131）を使用するためのサービス要求を送信し、

前記複数の処理ユニット（1220）の1つによって前記外部装置処理プロセッサ（111）がリリースされた後に、前記外部装置処理プロセッサ（111）が、前記複数の処理ユニット（1220）の他の1つへの他のユニットIDによる排他的アクセスを許可することができ、前記複数の処理ユニット（1220）の前記他の1つへ他のサービス応答を提供することができる、

ワークシステムの動作方法。

【請求項12】

前記外部装置処理ユニット（110）が外部装置IDを有し、

前記動作方法が、

前記外部装置処理ユニット（110）が前記複数の処理ユニット（1220）の前記1つへ、前記外部装置IDと共に前記サービス応答を送信する、

請求項11に記載のワークシステムの動作方法。

【請求項13】

前記サービス要求を送信する際に、前記複数の処理ユニット（1220）の前記1つが先頭信号と終端信号とを送信すると共に、ユニットIDとリクエストコンテンツとを前記先頭信号と終端信号との間に含める、

請求項12に記載の動作方法。

【請求項14】

前記サービス要求を送信する際に、前記複数の処理ユニット（1220）の前記1つが、外部機器IDを前記先頭信号と終端信号との間に含める、

請求項13に記載の動作方法。

【請求項15】

前記複数の処理ユニット（1220）の前記1つが、前記外部装置処理ユニット（110）と通信接続を維持するために、前記外部装置処理ユニット（110）へ定期的に要求を送信し、

前記外部装置処理ユニット（110）は、前記複数の処理ユニット（1220）の前記1つとの通信接続を維持するために、前記複数の処理ユニット（1220）の前記1つから送られる前記要求を定期的にチェックする、

請求項12に記載の動作方法。

【請求項16】

前記サービス応答を送信する際に、前記外部装置処理ユニット（110）が、先頭信号と終端信号を送信すると共に、前記外部機器IDとサービスコンテンツとを前記先頭信号と終端信号との間に含める、

請求項12に記載の動作方法。

【請求項17】

前記サービス応答を送信する際に、前記外部装置処理ユニット（110）が、前記複数の処理ユニット（1220）の前記1つの前記ユニットIDを、前記先頭信号と終端信号との間に含める、

請求項16に記載の動作方法。

**【請求項 18】**

前記少なくとも 1 つの外部装置 ( 1 3 1 ) は、複数の外部装置 ( 1 3 1 ) を含み、  
前記外部装置処理ユニット ( 1 1 0 ) は、前記複数の処理ユニット ( 1 2 2 0 ) の前記  
1 つに対して、特定のアプリケーションタスクを実行するために、前記複数の外部装置 ( 1 3 1 ) をグループ化することが可能である、  
請求項 1 1 に記載の動作方法。